

令和2年度 大阪市設瓜破霊園ほか3霊園及び  
大阪市立服部納骨堂 事業報告書

## 施設概要

施設名	瓜破霊園	服部霊園	南霊園	北霊園	服部納骨堂
所在地	平野区瓜破東 4-4-164	豊中市広田町 1-1	阿倍野区阿倍 野筋4-19- 115	北区長柄中2- 4-25	豊中市広田町 1-1(服部霊園 内)
施設規模	280,772㎡	192,448㎡	61,319㎡	20,236㎡	建物 167㎡
主な施設	事務所、休憩 所、合葬式墓 地	事務所、休憩 所	※	事務所、倉庫	個人壇、家族 壇、式場

※南霊園の事務所及び休憩所は、隣接する阿倍野複合施設の大阪市立葬祭場の建物1階にあります。

## 指定管理者

団体名	一般財団法人 環境事業協会
本店所在地	大阪府中央区南船場1丁目16番13号 堺筋ベストビル9階
代表者	理事長 高木 亨
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
報告対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
担当者	事業課長 北野 善巳
連絡先	電話 06-6121-6427

## 1 指定管理業務の実施状況

## ・管理運営方針

指定管理業務の実施にあたりましては、「安全・安心を確保した快適で清潔な霊園環境の提供」を管理運営の基本方針と定め、「個人情報の保護」、「適正な事務手続き」、「危機管理」、「適切な施設管理」、「植栽維持管理」、「来園者への誠実な対応」の6つの柱を軸に適正に管理運営を行いました。

特に、個人情報の保護については、当協会は2014年にプライバシーマークを取得し、2020年にはJIS Q 15001:2017に基づく更新審査に合格した事業者として、各々の職員が、個人情報保護の重要性を自覚し、その徹底に努めました。

また、当協会は2009年にエコアクション21の認証・登録を取得し、2019年には「エコアクション21ガイドライン2017年版」(環境省)の要求事項の適合を認証されました。各霊園においても、ごみの減量やリサイクルの推進、グリーン購入の促進などを通して、環境負荷の低減に努めました。さらに、当協会は2017年に大阪市の女性活躍リーディングカンパニーの認証を得ており、女性職員の管理職登用など、女性が輝き活躍する取組を進めています。

## ・職員の配置状況

指定管理者募集要項を遵守し、ローテーションによる職員配置を行い、適正かつ円滑な管理運営を行いました。

職員配置延人数 (アルバイト職員を含む)

(単位:人)

	事業課	瓜破霊園	服部霊園	南霊園	北霊園
4月	39	147	116	95	86
5月	29	150	116	91	85
6月	64	182	120	110	90
7月	57	194	124	111	98
8月	70	217	143	103	98
9月	51	203	134	103	97
10月	80	211	140	115	96
11月	63	190	141	111	91
12月	71	200	150	114	89
1月	57	176	145	114	86
2月	45	144	115	90	77
3月	61	200	147	112	93
計	687	2,214	1,591	1,269	1,086

#### ・維持管理

- ・法定点検はもとより、設備や施設の点検・整備を日常的に行うとともに、毎日清掃などにより園内環境の保全に努めました。(法定点検項目 自動扉・消防設備)
- ・樹木等の維持管理については、除草や剪定、薬剤散布や植樹等を行い、霊園の景観を損なわないよう適正に実施しました。瓜破霊園では、7区と8区間の園路周辺にヨウコウザクラを24本植樹するとともに、クスノキやシラカシ等の大木42本の剪定などを行いました。服部霊園では、中木182本や生垣延7,200mの剪定などを行いました。霊園内の園路や参道の草刈りや芝刈りについては、南、北霊園における職員の手による除草作業のほか、瓜破、服部霊園では、延109,000㎡にわたって専門業者の機械による刈込を適宜行いました。
- ・瓜破霊園では、老朽化している給水管の漏水が発生したので、応急工事を行うとともに、大阪市に報告しました。また、水鳥が生息し、野鳥が飛来するなどして、来園者の憩いの場となっているひょうたん池の水質浄化のため、24時間稼働させている曝気装置等の保守点検業務を実施しました。
- ・服部霊園においても、老朽化が進んでいる給水管の漏水が園内各所で頻繁に発生したことから、その都度、応急工事を行うとともに、根本的な改善対策について大阪市に要請しました。
- ・南霊園をはじめ各霊園では、水はけの悪い参道や車の通行で轍が出来た園路に細石を敷いて整備しました。北霊園では、排水用の会所と埋設管の清掃を行い、雨天時の水はけを改善しました。

#### ・安全対策

- ・墓参者の安全、安心を確保するため、各霊園において毎日、巡回パトロールを実施しました。
- ・特別期間(盆・春・秋彼岸、年末年始)中は、職員の巡回パトロールを強化するとともに、警備員等を配置し、園内及び周辺道路の混雑整理、安全誘導、渋滞対策を実施しました。
- ・勤務時間外の霊園管理事務所については、全てに警備会社による機械警備を導入し、防犯・防火対策に努めました。

- ・ 瓜破霊園においては、夏期における夜間の園内事故や犯罪行為、不法駐車等の未然防止対策のため、7月15日から9月13日の間、17時から21時まで有人警備による巡回パトロールを実施しました。
  - ・ 霊園内のホームレス対策につきましては、現在、全ての霊園に定住者はありませんが、南霊園の出入口の外側に1名の定住者がいることから、巡回パトロールの際に特に注視するとともに、日々の行動記録をつけて大阪市に報告するなど、大阪市と連携して対応しました。
  - ・ 全ての霊園管理事務所にAED（自動対外式除細動器）を設置するとともに、救命技能を取得するため全職員が普通救命講習を修了し、不測の事態に備えました。
  - ・ 損害保険会社の施設賠償責任保険（対人・対物）に加入し、霊園内で発生する不慮の事故等に備えました。
- ・ **新型コロナウイルス対策**
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた対応として、職員のマスク着用を必須とし、受付窓口や墓参者休憩室の除菌や換気を励行するとともに、手指用のアルコール除菌液を常設しました。また、全霊園の墓参者休憩室に加湿機能付きの空気清浄機を設置しました。
  - ・ 飛沫感染の防止をはかるため、全霊園の受付窓口のカウンターや墓参者休憩室の机にアクリル板等を設置しました。
  - ・ お盆期間のうち、特に墓参者が多いと見込まれた8月13日から15日までの3日間は、密を避けるため、瓜破霊園における送迎バスの増車を通常より、さらに1台追加するとともに、服部霊園では送迎バスの増便以外にジャンボタクシー2台を配置し、霊園と阪急曽根駅、おおさかメトロ緑地公園駅間のピストン送迎を行いました。また、本社職員による、送迎バスとジャンボタクシーの除菌作業を行いました。

## 2 利用状況

### ・ 諸届等受理状況

霊園使用権等に係る各種届出については、墓地、埋葬等に関する法律、同施行規則、大阪市設霊園条例、同施行規則等に基づき、適正かつ迅速な事務処理を行いました。

また、協会ホームページや送迎バスにおけるDVDの放映などを通じて、諸届・手続等に関する広報に努めました。

届出等の受理件数は次のとおりです。

(単位：件)

	瓜破霊園 (合葬式墓地を含む)	服部霊園 (納骨堂を含む)	南霊園	北霊園	計
使用許可申請書	576	1	0	76	653
埋蔵届	1,042	407	261	91	1,801
改葬届	274	122	162	21	579
承継届	294	185	130	39	648
譲渡申請書	36	21	19	4	80

住所・本籍・氏名 変更届	132	73	54	26	285
返還届	90	33	40	7	170
継続使用申請	0	6	1	0	7
使用許可証 再交付申請書	39	26	12	6	83
工事届	499	327	178	78	1,082
霊園臨時使用 許可申請書	515	261	160	82	1,018
証明書発行願	319	127	176	25	647
窓口相談等	6,642	3,764	489	1,350	12,245
電話相談	5,887	2,877	767	1,050	10,581
合計	16,345	8,230	2,449	2,855	29,879

・使用料、手数料収入

大阪市の条例、規則に則り、適正に徴収し、大阪市内に納付いたしました。

臨時使用料等については次のとおりです。

	臨時使用料		事務手数料		式場等使用料		
	件数 (面積 m)	金額 (円)	件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	
取扱件数・徴収金額	959 (10,835)	1,625,250	1,724	431,000	66	71,400	
内 訳	瓜破霊園	457 (5,804)	870,600	769	192,250	-	-
	合葬式墓地 (個別参拜室)	-	-	47	11,750	58	63,000
	服部霊園	260 (2,260)	339,000	429	107,250	-	-
	服部納骨堂 (式場)	-	-	0	0	8	8,400
	南霊園	160 (1,920)	288,000	379	94,750	-	-
	北霊園	82 (851)	127,650	100	25,000	-	-

市設霊園並びに合葬式墓地の使用者募集に係る霊園使用料及び管理料の徴収についても適正に行いました。また、更新管理料の徴収も引き続き適正に行いましたが、未納となっている場合は、大阪市の霊園管理料の未納にかかる事務処理マニュアルに基づき、督促状を送付し、自宅訪問を行うなど、適正に対応しました。 更新管理料の未收件数 瓜破霊園 2件

## 3 実施事業・自主事業

## ・送迎バス

## 〈運行状況実績〉

	区 間	通常時 1 日便数	特別期間 1 日便数	年間利用者数
瓜破霊園	出戸駅 ⇄ 瓜破霊園	14 往復 28 便	38 往復 74 便	14,519 人
服部霊園	緑地公園駅 ⇄ 服部霊園	6 往復 12 便	19 往復 39 便	5,716 人
	曾根駅 ⇄ 服部霊園	6 往復 12 便	19 往復 38 便	5,450 人
合計		26 往復 52 便	76 往復 151 便	25,685 人

年間利用者数は、前年度に比べて約 30%減となりました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、座席の背もたれに段ボール製の飛沫感染防止の板を設置するとともに、乗降出入口に手指用のアルコール除菌液を常設しました。

また、換気を励行するため窓を開放するとともに、毎日、適宜座席やひじ掛け、手すり等の除菌を行いました。

## ・ホームページ等を利用した情報提供

- ・ 霊園の概要や事務手続き、市設霊園及び合葬式墓地の利用者募集、お盆、お彼岸などの墓参者集中期の送迎バスの増便と時刻変更など、必要な情報については、その都度、ホームページで公表し、情報提供を行いました。(ページセッション数 48,015 件 前年度に比べ 1,719 件増)
- ・ 利用者募集に際しては、合葬式墓地の映像や今年度実施した瓜破霊園と北霊園の紹介と募集区画や申込手続きを説明した動画を配信しました。
- ・ ホームページにあるフェイスブックを活用し、各霊園の様子や季節のお便り、利用者募集の進捗状況の画像などを発信しました。(リーチ件数 1,340 件 前年度に比べ約 1.57 倍増)
- ・ 瓜破霊園と北霊園の利用者募集における 1 次募集の公開抽選会の結果を、当日中に配信、公表するとともに、2 次募集では、新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し、申込者立会いのもとで行う公開抽選会は取り止め、抽選の模様を協会フェイスブックでライブ配信するとともに、抽選結果は当日中に公表しました。
- ・ ホームページのオフィシャルサイトへ届いたお問い合わせや相談には、直ちに回答しました。  
(令和 2 年度 12 件)

## ・霊地利用者募集

今年度は、大阪市設瓜破霊園及び北霊園の霊地利用者募集を行いました。

- ・ 広報活動 市広報誌の記事掲載、各区広報紙への広告・広報板へのポスター掲出、OsakaMetro 車内吊広告、協会ホームページ、フェイスブック動画の配信
- ・ 現地案内 自由見学 (希望者には説明)
- ・ 1 次募集 令和 2 年 10 月 2 日 (金) ~ 10 月 13 日 (火)
- ・ 抽 選 会 令和 2 年 10 月 31 日 (土) 大阪市立住まい情報センター  
[1 申込 1 名に限定して公開抽選会 録画配信]
- ・ 2 次募集 令和 3 年 1 月 13 日 (水) ~ 1 月 20 日 (水)
- ・ 抽 選 会 令和 3 年 2 月 6 日 (土) (一財)環境事業協会会議室 [ライブ配信]

## &lt;募集結果&gt;

			2次募集	
募集数	174区画 (390霊地)		40区画 (106霊地)	
申込数	区画数	件数	区画数	件数
	132区画	378件	28区画	140件
キャンセル区画	26区画		2区画	
繰上げ当選	9区画		2区画	
新規許可区画数	116区画		28区画	
大阪市歳入金額	188,850,000円		40,380,000円	

## ・合葬式墓地使用者募集

- ・瓜破霊園内にある合葬式墓地の使用者募集は、申込者の利便性を考慮し、瓜破霊園のみならず他の霊園管理事務所でも申込の受付及び相談業務を行いました。
- ・募集に際しては、次の媒体を活用し、広報活動を行いました。
  - ・大阪市広報誌への記事掲載、大阪市各区広報紙へ宣伝広告を掲載
  - ・平野区広報板及び大阪メトロ駅構内区広報板への宣伝ポスターの掲出
  - ・協会ホームページ

受付件数	令和2年度	令和元年度	増減
直接合葬型	476件	313件	163件
10年間保管後合葬型	19件	27件	△8件
20年間保管後合葬型	13件	19件	△6件
合計	508件	359件	149件

大阪市歳入金額 27,650,000円

- ・記名板への記名については、192件実施しました。(大阪市歳入金額 9,600,000円)
- ・毎年10月1日に開催している合葬式墓地の献花式は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、密を避けることができない式典は中止し、終日、ご自由に献花して頂ける「献花の日」として実施しました。当日は、送迎用のマイクロバス1台を運行し、213名の方に献花をしていただきました。
- ・慰霊祭の举行
  - ・大阪市主催の無縁仏慰霊祭と大阪市戦災犠牲者慰霊祭を行いました。
  - ・無縁仏慰霊祭は令和2年9月9日(水)午前10時から南霊園の無縁堂の前で実施しました。ご案内状を83通お送りし、67名の参列者をお迎えいたしました。
  - ・大阪市戦災犠牲者慰霊祭は令和2年9月9日(水)午後2時から昭和33年に服部霊園に建立された大阪市戦災犠牲者慰霊塔の前で実施しました。ご案内状を100通お送りし、34名の参列者をお迎えいたしました。
  - ・慰霊祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、共に座席の間隔を大きく取り、こまめな除菌作業などを行いつつ、無宗教による献花式を実施しました。

・使用者現況調査

住所地が住居表示以前のものや 20 年以上届出のないものなどから順次、使用者現況調査を行いました。

		瓜破霊園	服部霊園	南霊園	北霊園	計
令和2年度調査数		473	140	339	35	987
令和3年 3月31日 時点	使用者判明	11,365	7,676	7,577	2,627	29,245
	使用者不明	0	0	448	0	448
	調査継続	905	310	123	437	1,775
	返還等 市管理区画	600	191	434	2,030	3,255
	計	12,870	8,177	8,582	5,094	34,723

・墳墓整備事業

適正な霊地使用と管理の向上を図るため、官報公告等を完了した無縁墳墓の改葬工事を行いました。

- ・実施霊園 瓜破霊園
- ・実施期間 令和2年12月23日～令和3年3月19日
- ・実施墳墓 57区画(275霊地)
- ・実施内容 対象の無縁墳墓を解体、竿石安置、台石撤去処分、遺骨の掘起し、拾骨等を行い、その後、霊地整備等を行いました。

・自主事業

- ・全霊園において、引き続き線香、ろうそくの販売を行いました。また、令和3年1月から埋蔵、納骨後にご不要となったお骨壺やお骨箱を引き取り、処理する事業を開始しました。
- ・瓜破霊園では、令和元年8月から開始した墓花等の販売を継続して行いました。
- ・服部霊園では、お墓の草取りやお花のお供え等を代行する「お墓まごころサービス」を令和2年10月から開始しました。
- ・瓜破霊園と服部霊園に続いて、北霊園においても飲料の自動販売機を設置しました。
- ・瓜破霊園における所有者不明ねこの不妊手術による適正管理対策を、引き続き実施しました。

## 4 収支決算状況 (税抜き)

(単位:円)

		事業計画	決算額	増減額	備考
収入		240,856,376	243,158,048	2,301,672	
項目	業務代行料等	240,360,573	242,198,573	1,838,000	修繕負担金
	自主事業	495,803	959,475	463,672	自販機等
支出		240,856,376	242,674,765	1,818,389	
項目	人件費	95,110,936	104,621,655	9,510,719	
	事務費	3,446,071	4,024,759	578,688	
	管理費	142,299,369	134,028,351	△8,271,018	
	委託料	62,680,048	56,292,168	△6,387,880	
	工事請負費	42,797,900	40,942,000	△1,855,900	
	光熱水費	12,980,915	12,630,299	△350,616	
	修繕料	4,488,669	8,701,849	4,213,180	
	その他	19,351,837	15,462,035	△3,889,802	
収支差引		0	483,283	483,283	

## 5 サービス向上策等

## (1) 物品等の無料貸し出し

- ・ 通年での取り組みとして、今年度も墓参に必要な物品の無料貸し出しを行いました。  
自転車【電動含(瓜破、服部)】、剪定・刈込はさみ、ライター・着火器、車椅子、傘、鋸・スコップ、ほうき、ちりとり など
- ・ 各霊園では、サービスの向上と置き引き対策を目的に、管理事務所内に無料ロッカーを設置し、利用者から好評をいただきました。

	瓜破霊園	服部霊園	南霊園	北霊園	計
自転車	914	789	—	—	1,703
ロッカー	165	77	16	9	267
剪定はさみ等	212	477	73	49	811
ちり取り・ほうき等	0	12	52	0	64
ライター・着火器	193	324	67	90	674
車椅子	18	17	7	30	72
傘	17	11	2	5	35
鋸・スコップ等	229	91	29	11	360
計	1,748	1,798	246	194	3,986



## (2) その他（安全対策、環境美化、近隣連携等）

- ・ 瓜破霊園及び服部霊園の安全・安心の保持のため、園内駐車場の誤進入防止の看板設置、違法駐車等の防止策として、区画線の施工や禁止看板を設置しました。また、園内道路の通行の安全確保のため、マルチポップサイン等を設置し、徐行と安全通行の啓発を行うとともに、老朽化した看板の更新を行いました。
- ・ 瓜破霊園では、長らく閉鎖していた11区の屋外トイレについて、大阪市が実施した改修工事に協力し、開放しました。また、経費削減の一環として、使用水量の変化を確認できる遠隔メーターを設置し、日々、検針することにより、漏水をいち早く発見することができました。
- ・ 瓜破霊園では、所有者不明ねこやハトが集まる場所に、無責任にエサを与える行為が見受けられたので、エサやり禁止の看板等を設置しました。また、恒例となっている瓜破東小学校の全校生徒によるマラソン大会が新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、今年度は6年生のみに縮小されましたが、霊園内の園路を使用し無事に開催されました。
- ・ 服部霊園では、老朽化により痛んでいた3区の階段の補修工事を行いました。また古くなって見えにくくなっていた案内板を新しくしました。さらに、春彼岸には、送迎バス停留所から離れた場所にあるお墓の墓参者の送迎を主たる目的に、園内を循環する車両のテスト運行を実施しました。
- ・ 南霊園では、最寄り駅に一番近く、利用者が多い出入口に通じる園路の改修を行いました。また、大阪市管理地に防草シートを引いて雑草の繁茂を防ぎました。瓜破霊園でも、同様に行いました。
- ・ 北霊園では、墓参者休憩スペースの床面カーペットとソファを新調しました。また、駐車場の区画ラインを新しくするとともに、管理事務所東側窓に面するグリーンカーテン用のネットの張替えを行いました。
- ・ 早朝などに行われる犬の散歩により園内各所に糞が残存していることから、毎日、回収するとともに、抑止を目的としたダミーの防犯カメラを設置しました。所有者不明と思われるねこに対するエサやりの痕跡も見受けられるので、啓発看板を設置しました。
- ・ 北霊園の正門横の路上が地元住民のごみの持出場所となっており、不法投棄や散乱ごみが生じることがあるので、啓発看板を設置するとともに、地元自治会役員と協議、調整し、収集後の清掃をお願いするなど、連携して対応しました。
- ・ 各霊園の管理事務所では季節の花をプランター等に植付け、入口付近に設置し来園者のお迎えに供しました。また、環境配慮と経費節減の観点から、霊園管理事務所及び墓参者休憩室の照明はLEDに転換しています。

## (3) アンケート調査

- ・ 各霊園において墓参者や利用者に対するアンケート調査を実施しました。  
お盆やお彼岸の墓参者の多い特別期間には、聞き取りによるアンケートを実施しました。

## &lt; 令和2年度アンケート調査件数 &gt;

通常アンケート項目	瓜破霊園	服部霊園	南霊園	北霊園
駐車場	181	55	—	11
園路・参道	181	55	46	11
トイレ	181	55	46	11
休憩所	181	55	46	11
水汲み場・備品	181	55	46	11
ごみ箱	181	55	46	11
植栽・除草	181	55	46	11
職員対応	181	55	46	11
送迎バス	181	55	—	—
ホームページ閲覧	181	55	46	11
物品貸出	181	55	46	11
<b>総 数</b>	1,991	605	414	110

特別期間アンケート項目	瓜破霊園	服部霊園	南霊園	北霊園
お住まいはどちら	225	73	147	35
今日の交通手段	227	73	147	35
お墓参りの頻度(年)	232	73	147	32
霊園の管理状況	227	75	147	35
<b>総 数</b>	911	294	588	137

## &lt; 令和2年度アンケート調査結果 &gt;

通常アンケート項目	満足	普通	不満	無回答
駐車場	77	16	3	151
園路・参道	169	99	10	15
トイレ	117	87	9	80
休憩所	118	62	3	110
水汲み場・備品	162	81	4	46
ごみ箱	148	100	4	41
植栽・除草	157	113	10	13
職員対応	156	63	0	74
送迎バス	74	9	12	141
ホームページ閲覧	66	53	0	174
物品貸出	109	84	0	100
<b>総 数</b>	1,353	767	55	945

特別期間アンケート項目	回 答					
	お住まいはどちら	大阪市内	258	大阪府内	158	他府県
今日の交通手段	公共交通	338	自家用車	106	その他	38
お墓参りの頻度(年)	1~3回	123	4~11回	315	12回以上	46
霊園の管理状況	満足	258	普通	215	不満	11

- ・寄せられたアンケートは、月毎に集約のうえ、利用者アンケート検討連絡会議を月1回開催し、霊園間の問題意識の共有化を図り、墓参者や利用者のご意見・ご要望等を各霊園の実情に即したサービス向上に反映させることに努めました。
- ・意見や要望に対しては、優先順位が高く対応できるものから速やかに対応しました。備品等(バケツ、ひしゃく等)の補充などについては、即対応いたしました。

#### (4) 職員研修等

- ・職員を対象とした、各種研修を行い、知識の習得と意識の向上に努めました。実施した研修会等は次のとおりです。

##### □新任研修・人材育成研修

新任研修	接遇研修と業務の基本知識を習得	内部講師	7/7
事務職員係長研修	自らが活躍し、部下職員に対する適切な指導ができる人材の育成	専門講師	7/22 11/11 2/18

##### □個人情報保護・人権問題研修

個人情報保護研修	個人情報保護の重要性と個人情報の管理についての理解と習得	内部講師	10/2 10/30
人権・コンプライアンス研修	人権意識の醸成と法令遵守等の重要性について	専門講師	eラーニング
人権問題研修	人権リーダ養成講座の受講 (指定講習会受講)	専門講師	12/10 1/14

##### □知識の習得向上・資格の取得

環境問題研修 (その1)	エコアクション21ガイドラインに基づく環境への取組を適切に実施するための環境問題に係る教養の習得	専門講師	8/27、 28
環境問題研修 (その2)	地球環境保全に配慮した事業展開を行うための知識と見識の習得	内部講師	eラーニング
普通救命講習 (全体研修)	緊急時の救命対応、心肺蘇生法、AED等の習得	専門講師	10/19

墓地管理講習会 〔主催：(公財) 全日本墓園協会〕 〔通信教育を含む〕	墓地管理士の資格を取得するため、墓地に関する法律や管理事務等について、実務的な知識と見識を習得	専門講師	東京開催 中止 〔上半期〕
甲種防火管理講習	防火管理に関する知識の習得	専門講師	指定講習会 受講
墓地問題研修 (全体研修)	お墓や霊園を巡る今日的課題をテーマに霊園職員全員で認識を共有	専門講師	10/19
霊園管理研修 (全体研修)	戸籍についての基本的な知識の習得	内部講師	10/19
霊園事務に関する 意見交換会	霊園管理事務に係る課題の認識と改善策について	内部講師	12/24 2/24

- ・令和2年度の事務職員係長研修は、エルクレール合同会社ご代表の脇田由美氏を講師にお迎えし、霊地使用者募集に向けた新たなPR素材を作成し、協会ホームページや霊園休憩室のモニターで公開しました。
- ・令和2年8月27、28日に実施した環境問題研修は講師に大阪産業大学教授で協会の環境特使である花田真理子氏をお迎えし、SDGsについてご講演頂きました。
- ・令和2年10月19日の月曜日に霊園職員が一堂に会する全体研修を行いました。午前には普通救命講習を受講し、午後は墓地問題研修の講師として、死生学に造詣の深い(一社)シニア生活文化研究所の代表理事である小谷みどり氏を東京からお招きし、高齢多死社会における墳墓の役割についてご講演頂きました。
- ・また、女性学、環境学、造園学、墓地など多彩な研究でご高名である当協会評議員の(一財)大阪市男女共同参画のまち創生協会理事長の横村久子氏からも霊園に関する薫陶を受けました。
- ・墓地管理士の資格を取得するため、毎年、公益財団法人全日本墓園協会主催の墓地管理講習会を受講しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け東京での講習会は中止となりましたが、通信教育による講習を受講した1名が新たに資格を取得し、現在、計12名の墓地管理士が在籍しています。

上記のとおり報告いたします。

指定管理者 大阪市中央区南船場1丁目16番13号  
堺筋ベストビル9階  
一般財団法人 環境事業協会  
理事長 高木 亨